

2025年度 フィールドスタディ (FS) 実施企画

授業コード：25041603

※奨励金のカテゴリーは企画時点のものであり、今後変更される可能性があります。

奨励金の最終的な支給金額はFSの日程終了後に決定します。

テーマ タイトル	脱炭素とネイチャーポジティブの“ネクサス”を考える
担当者	高田 雅之
実施時期	2025年9月1日(月)～5日(金)
実施場所	北海道：石狩市、長沼町、苫小牧市、室蘭市、登別市、支笏洞爺国立公園
協力機関	石狩市、長沼町、北海道開発局、日本野鳥の会、日本製鉄、洞爺湖町、環境省、登別クマ牧場、NPO 法人キウシト湿原・登別
募集人員	20名(1年から4年まで幅広く参加して下さい)
学習目的	脱炭素とネイチャーポジティブは、これまで別々に取り組まれてきましたが、トレードオフから相乗効果へと転換して同時解決を進める“ネクサス”が今求められています。このFSでは北海道の現場で国・自治体・企業・NGO・市民などによる様々な取り組みに直接触れ、二つの大きな社会課題を同時に解決する方策や方向性を探求することを目的とします。
行程	1日目：新千歳空港集合、タンチョウが繁殖する舞鶴遊水地、石狩市の再生可能エネルギー 2日目：日本野鳥の会外泊湖サングァリ、美々川カヌー探索、苫小牧東部工業基地 3日目：洞爺湖火山科学館・ビジターセンター、有珠山ロープウェイ 4日目：日本製鉄室蘭工場、地球岬断崖景観クルージング 5日目：登別市キウシト湿原、登別クマ牧場、支笏湖ビジターセンター、新千歳空港解散
費用	約70,000円(宿泊(朝食付)・現地交通費・入場料・アクティビティを含む) (新千歳空港までの交通費(航空運賃等)と昼夕食は含まれていません)
奨励金の カテゴリー (予定)	D：4,500円
選考基準	定員を超える参加希望があった場合、選考を行います。FSのテーマに高い関心と問題意識を持ち、個人またはグループによる学習への強い意欲と、団体行動への積極的な貢献意欲を有していることを重視します。
事前・事後 学習の予定	事前講義：6/9の週, 6/23の週, 7/7の週(予定)の3回実施(課題割り当てと発表) 事後講義：9月と10月に各1回計2回実施(成果のまとめ作業と発表を予定) ・日程は参加者の選考終了後に決定する予定です。 ・事前及び事後講義は平日5-7限のいずれかで行う予定です。
注意事項	(1) 参加許可後に、キャンセルをしないでください。キャンセルをした場合でも、費用負担をしてもらう場合があります。 (2) 以下の日程で事前説明会を行いますので気軽にご参加下さい。各回同じ内容です。昼食を食べながらで構いません。 5月14日(水)12時30分～12時50分 BT0507教室 5月20日(火)12時30分～12時50分 BT0507教室 (3) 事後講義終了後、学習成果についてのレポートを提出してもらいます。
評価方法	事前・事後講義への参加と学習内容、現地での活動と学習、学習成果の発表とレポートにより評価します。